



ゆずりがはもり

津島中のあゆみ

<校訓> 友愛・清廉・飛躍

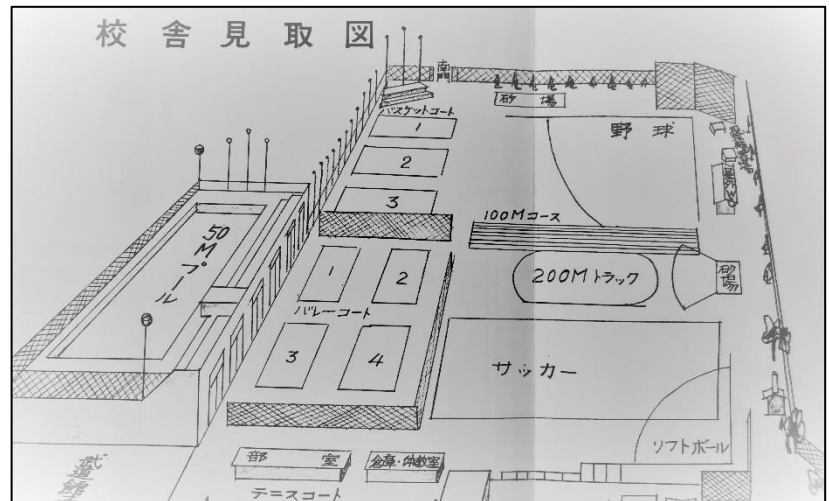
文責：第17代校長 ○○ ○○

今回の「津島中のあゆみ」のテーマは、「運動場・中庭・プール」です。何もない所から学校を創り上げていった先人たちのたくましさには、ただ感激するばかりです。

(過去の分は、津島中学校ホームページ【What is 津島中学校】⇒【学校通信「ゆずりがはもり」】から御覧ください)

運動場

本校の運動場は今でも広いですが、約40年前に南レク街路ができるまではさらに広く、勤労者体育センター側に、バスケットボールコート3面、バレーボールコート4面があり、普段の授業だけでなくクラスマッチや部活動でも使っていました。また、西側のフェンス沿いには、クラスマッチや体育祭の時に学級旗を掲揚するポールが並んでいました。



左上の写真は、昭和47年のクラスマッチの様子です。男女混合チームでバレーボールの試合を運動場のコートでしています。左側のポールにはそれぞれ学級旗が掲げられています。

右上は、昭和46年4月8日の写真です。特別教棟の屋上から運動場を写したものと思われます。奥の方に岩松川とバスケットボールコートが見えます。広い運動場の様子がわかる1枚です。ちなみに、これは何をしているところかという、実は「昭和46年度入学式・第1学期始業式」を行っているところです。これが伝説の「第4回青空入学式」です。数日前に「しらさぎ寮」も完成し、本校はようやく実質統合が完了したところだったのですが、体育館はまだ完成していなかったため、運動場で挙行了ったそうです。このときの生徒数は1,166人、今より千人も多かったのです。式の最中、生徒はゴザの上で正座、先生方は木製のベンチ、来賓や保護者の方々はパイプ椅子に座っていました。雨が降ったらどうするつもりだったのでしょうか。

プール

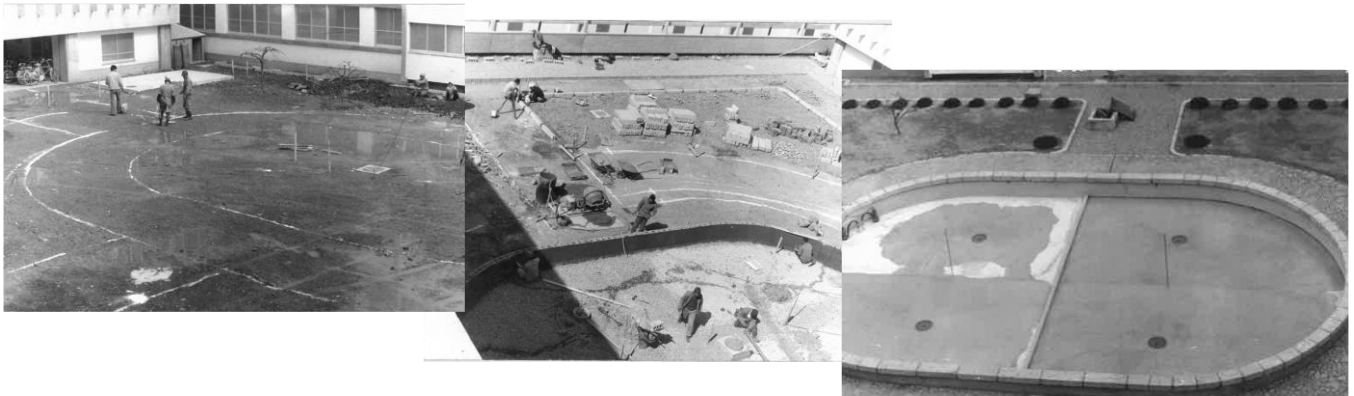
現在も使っている 50M 長水路プールは、今から 51 年前の昭和 47 年に完成しました。千人余りの観客を収容できる鋼板式 50M プールは、当時としては周りに誇れるものだったそうです。また、地下水が豊富で、いつでも補水できる点や、プールサイドが広く、全校生徒が一斉に準備運動ができる点も自慢だったそうです。

右の写真は、完成記念日に行われた第 1 回校内水泳大会の様子です。



中庭

旧校舎の管理棟 1 階にあるピロティを抜けると、洋風庭園となっている中庭がありました。管理棟、普通教棟、特別教棟、渡り廊下に囲まれており、中央に大きな池がありました。実はこの洋風庭園は、PTA 奉仕作業で作られたそうです。池には、プールの傍にあるポンプから地下水が引かれており、プールの周りも綺麗に石が敷き詰められていました。とても素人がやったとは思えません。保護者の方々の中にプロがいらっしやったのでしょうか。昭和 48 年に完成しました。



また、池と特別教棟の間に、「孔雀園」が昭和 52 年に作られました。第 9 回卒業記念として作られたそうです。こちらは、鉄骨の溶接から金網の取り付けなどを教職員で行ったそうです。数匹の孔雀がいて、鳴き声が学校中に響いていたのを覚えています。池には錦鯉が泳いでおり、保育園や近所の親子連れが散歩する姿がよく見られました。

